

産官学連携

関東学院大学では、2009年に設置した総合研究推進機構を中心に大学の研究機能を統括し、研究の総合的向上と、研究を通じた社会的使命の達成に向けて取り組んでいます。また、「外部機関との協定締結」や「企業との共同研究」、「特許の権利化・活用」を推進しています。

■総合研究推進機構

関東学院大学総合研究推進機構は、大学内の研究機能を統轄し、様々な分野での連携を推し進め、関東学院大学の研究シーズや研究成果を社会に還元していく活動を行なっています。

総合研究推進機構 URL: <http://kguramo.kanto-gakuin.ac.jp/>

■共同研究・受託研究の実績

1. 工学総合研究所: <http://home.kanto-gakuin.ac.jp/~kg064201/>

工学総合研究所では、研究所としてのプロジェクト研究の推進、委託研究の実施や活発化、学外からの研究員の受け入れ、など学内外を問わず様々な事業を行っています。

2. 大沢記念建築設備工学研究所: <http://osetsu.kanto-gakuin.ac.jp/>

大沢記念建築設備工学研究所は、都市・建築の環境工学、設備工学及びその他これらに関連する分野の基礎的、応用的調査・研究を行うことを目的としています。研究所建物全体は、総合的研究施設であると共に、一つの大きな環境共生技術のための実験装置となっています。

3. 人間環境研究所: <http://ningen-old.kanto-gakuin.ac.jp/modules/lab17/>

人間環境研究所では、人間環境に関わる学際的な研究の実施、委託研究の受け入れ、講演会の開催、研究成果の公表ならびに研究所所報や研究報告書の刊行など様々な事業を行っています。

4. 経済学部、経営学部

経済学部では企業組織を含んだ、さらに広い経済社会全体を扱い、経営学部では企業組織に焦点を当てます。経済の歴史、そして経済理論を学ぶことにより、現代社会における課題、たとえば不況や貧困という経済現象を解決するための知識の修得を目指します。

■地域連携の実績

横浜市工業技術支援センター、横浜金沢産業連絡協議会、横浜市水道局、神奈川県政策研究・大学連携センター等

■特許の権利化・活用

材料・表面工学研究所: <http://mscenter.kanto-gakuin.ac.jp/index.html>

表面処理関連の研究実績において国内外で高い評価を得ています。特に湿式製膜の代表であるめっきを中心とした表面処理分野のリーディング研究所として認知されています。研究開発した技術を広く伝えるため、学生だけではなく、社会人博士課程や企業からの研修生も多く受け入れ、技術研修はもとより、次世代の人材教育の場ともなっています。